

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方において、ご家族としっかりと話し合い、現状に即した介護計画を作成できていなかった。	ご家族との話をしっかりとしていく。	介護計画において、ご家族と計画のあり片方構成と一緒に協議するような話し合いを行う。	3ヶ月
2		一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めていたつもりだったが、まだまだ不十分と考えられる。	スタッフの声掛けの強化や、ボランティア・ご家族の協力をさらに推進していく。	外出支援をさらに充実させるようスタッフには毎日の声掛けによる促し、ボランティアはセンター等の斡旋機関への協力依頼、ご家族にはお願いをしていく。	3ヶ月
3		共用の空間が、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫があまりなされていなかった。	空間自体、暖かくもって安心できる空間にする。	昔懐かしいものや、生活環境で馴染むものなど色々なものを置いたり張り出しを行う。	6ヶ月
4		職員間で様々な情報の共有をしっかりとできていなかった。	スタッフ一人一人が、利用者の現状を把握しあらゆることに活かせるようにする。	スタッフ間での連絡手段、連絡における記録の見直しや、毎日のミーティングの強化していく。	2ヶ月
5		事業所で行なっている様々な事がご家族に伝わっていなかった。	事業所で行なっている様々な事をしっかりとご家族に伝えていくようにする。	事業所で行なっている様々な事を書面などわかりやすいものを提示し、またお渡しもしていきしっかりとご家族に伝えていく。	2ヶ月